

eシールの検証方法の詳細

-Adobe Acrobat Readerでの検証手順-

JIPDEC
デジタルトラスト評価センター

電子データの脆弱性と「見た目」の罠

- PDFなどの電子データは、寸分違わぬコピーや、痕跡を残さない内容の書き換えが容易にできてしまいます。



注：電子文書に「印影」や「署名」の画像が視覚的に貼り付けられているだけでは、文書が改ざんされていないことの証明にはなりません。

「印影の画像」は、誰でもコピーや貼り付けが可能です。本物であることを確認するには、目に見えない「デジタル署名※」の検証が不可欠です。

※ JIPDECは、デジタル署名技術を用いて組織の発行元証明を行う「eシール」を推奨しています。

JTS登録証（※）とeシール

■ 今回は電子データ（=JTS登録証）に施されているeシールについてご紹介をします。



JIPDEC Trusted Service Registration

JIPDECトラステッド・サービス登録証

下記のトラステッドサービスを審査した結果、JIPDECトラステッド・サービス登録の基準に適合したことを証する。

■登録種別 電子証明書取扱業務

■登録範囲 ○○○○認証局
(○○○○-XXXXXX)
のLRA(Local Registration Authority)

■登録番号 第LR0000号

■組織の名称及び住所
○○○○株式会社
(法人番号 XXXXXXXXXXXXXXXXXX)
○○県○○市○○町

■有効期間
登録日
更新日 20XX年XX月XX日
有効期限 20XX年XX月XX日

一般財団法人日本情報経済社会推進協会
(法人番号 1010405009403)
東京都港区六本木1丁目9番9号
六本木ファーストビル内

JIPDEC

eシール

JIPDECのホームページで公開している、すべてのJTS登録証にはeシールが施されています。

eシール（デジタル署名技術）が示す2つの事実

■ JTS登録証にeシールを施すことで、以下の2点が証明されます。

一般財団法人日本情報経済社会推進協会（一般財団法人日本情報経済社会推進協会）、一般財団法人日本情報経済社会推進協会（一般財団法人日本情報経済社会推進協会）によって証明されており、証明書が Cybertrust iTrust Signature Certification Authority によって発行されています。

署名パネル



1. 発行元の証明（誰が発行したか）

本当にその組織（JIPDEC）から発行された文書であること。

2. 非改ざん性の証明（改ざんされていないか）

eシールが付与された時点から、電子文書が一文字も書き換えられていないこと。

eシール = 「発行元の証明」 + 「非改ざん性の証明」

eシールの検証方法

- 最も一般的な検証方法は、PDF形式のJTS登録証をパソコンのAdobe Acrobat Readerで開くこととなります。下記の青い情報バーが表示されれば、eシールが自動で検証されています。



【重要】一般のブラウザやスマートフォンのアプリでは正しく検証できません。
必ず一度パソコンに「保存」し、Adobe Acrobat Readerで開いてください。

青い情報バーの確認

✓画面上部に右記の表示があれば、JIPDECが発行したことが証明されています。
(=発行元の証明、非改ざん性の証明)

一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (一般財団法人日本情報経済社会推進協会), 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (一般財団法人日本情報経済社会推進協会) によって証明されており、証明書が Cybertrust iTrust Signature Certification Authority によって発行されています。

署名パネル

× 署名

▼ 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (フォームフィールドの入力、署名、ページ追加の動作)
有効な証明済み 文書:
信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List
文書は、証明してから変更されていません
署名者の ID は有効です
埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています
署名は LTV 対応です

▼ 署名の詳細
証明書の詳細...
最終チェック日時: 2026.03.06 09:02:50 +09'00'
フィールド: Signature2 (不可視署名)

JIPDEC Trusted Service Registration

JIPDEC トラストド・サービス登録証

下記のトラストサービスを審査した結果、JIPDEC トラストド・サービス登録の基準に適合したことを証する。

■登録種別 電子証明書取扱業務

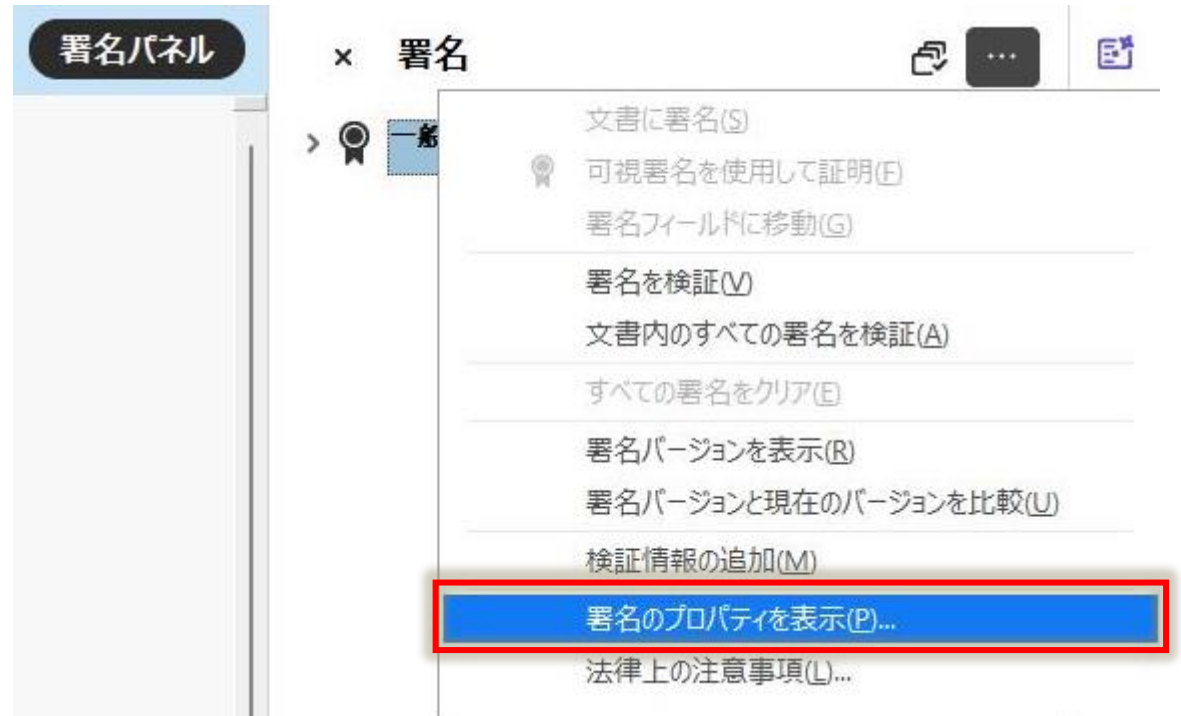
eシール用電子証明書の記載事項の確認方法

- eシールの付与には、eシール用電子証明書が使われています。
- eシール用電子証明書には、eシールの付与者やeシールの発行者、有効期間等、重要な情報が明記されています。

①画面上部の「署名パネル」ボタンをクリックします。



②表示された署名者を右クリック、または三点リーダー (...) をクリックし、「署名のプロパティを表示」を選択します。



eシール用電子証明書の記載事項の確認方法

③ 「署名者の証明書を表示」ボタンから、証明書の発行元や期限の詳細を確認できます。



④ 証明書ビューアが表示され、eシール用電子証明書に係る情報が表示されます。

署名のプロパティ

文書の証明は有効で、一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (一般財団法人日本情報経済社会推進協会) によって署名されています。

署名時刻 : 2026/03/26 10:44:31 +09'00'

信頼ソース取得元 : Adobe Approved Trust List (AATL)

正当性の概要

文書は証明後に変更されていません。

証明者は、この文書についてフォームフィールドの入力と署名を許可することを指定しています。その他の変更は許可されていません。

この文書は現在のユーザーによって署名されています。

埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。タイムスタンプ時刻 : 2026/03/26 10:44:42 +09'00'

署名は保証された (タイムスタンプ) 時刻に検証されました : 2026/03/26 10:44:42 +09'00'

署名者情報

署名者の証明書から発行者の証明書へのパスは正しく構築されました。

署名者の証明書は有効であり、失効していません。

署名者の証明書を表示(S)...

詳細プロパティ(A)... 署名を検証(V) 閉じる(C)

証明書ビューア

このダイアログボックスを使用して、証明書およびその発行チェーン全体の詳細を表示できます。表示される詳細は、選択したエントリに対応しています。

見つかったすべての証明パスを表示(S)...

証明書: iTrust Root Certification Authority
発行元: iTrust Signature Certification
一般財団法人日本情報経済社会推進協会

概要	詳細	失効	信頼	ポリシー	法律上の注意事項
	一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (一般財団法人日本情報経済社会推進協会)				
	発行者: Cybertrust iTrust Signature Certification Cybertrust Japan Co., Ltd.				
	有効期間の開始: 2023/11/17 13:48:34 +09'00'				
	有効期間の終了: 2026/12/17 13:44:00 +09'00'				
	鍵の使用方法: デジタル署名、否認防止、コード署名、電子メールの保護				

書き出し(X)...

① 選択した証明書パスは有効です。

パスの検証および失効確認は、保証された (タイムスタンプ) 時刻に行われました : 2026/03/26 10:44:42 +09'00'

検証モデル: シェル

OK

自動検証されない場合のトラブルシューティング

- 通常、adobe Acrobat Readerの標準設定で自動検証されます。もし画面上部に「署名に問題があります」、「検証されていません」と表示される場合のみ、以下の設定を確認してください。
- 仮に自動検証されない場合は、以下の手順で設定を変更します。

※なお、Microsoft Edgeのブラウザ環境だけでは、PDFのAATL対応デジタル署名を正しく検証（有効性を確認）することはできません。ローカルのAcrobat Readerで開いてください。

- ① Adobe Acrobat Readerを開き、メニュー（≡）タブから環境設定を選択します。
- ② カテゴリで「署名」を選択します。
- ③ 「検証」オプションから「詳細」を選択します。
- ④ 「文書を開くときに署名を検証」にチェックをします。

